

■1月定例会 同志社大学京田辺キャンパス

日時：2019年1月25日（金）13：15－17：00

◆場所：同志社大学京田辺キャンパス 知的オフィス環境創造システム実験室

（610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3）

◆アクセス：近鉄電車「新田辺」駅からバス・タクシーで10分

JR学研都市線「同志社前」駅から徒歩10分

<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/kyotanabe.html>

◆キャンパスマップ

https://www.doshisha.ac.jp/m_ad/campus/kyotanabe/kyotanabe.html

◆内容：貴重講演（未定）および知的システムデザイン研究室（三木研）の最近1年間の
オフィス関連研究の紹介とデモ

◆プログラム

13:15～13:20:オープニング

13:20～14:10:講演「オフィスが変える働き方 ―ワークプレイスの新たなコンセプト
―」

株式会社竹中工務店 ワークプロデュース本部 丘本道彦

14:10～14:15:研究室紹介

14:15～15:05:学生発表

15:05～15:15：10分休憩 15:15～15:50:学生発表

15:50～16:00:KC111 デモ

16:00～16:10:KC104 見学・デモ

16:10～16:23:KC103 デモ

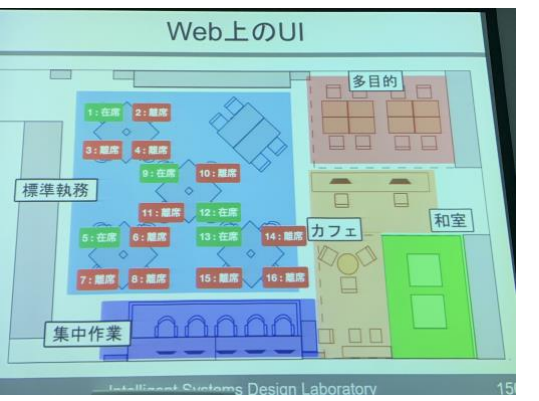
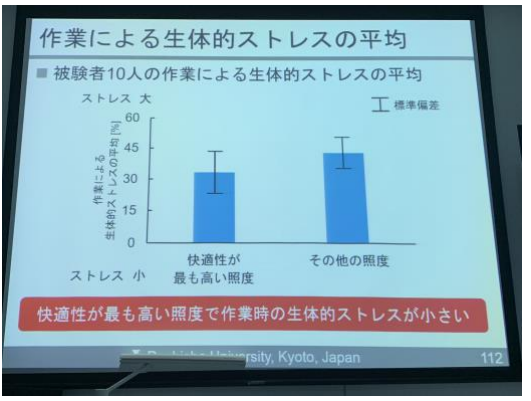
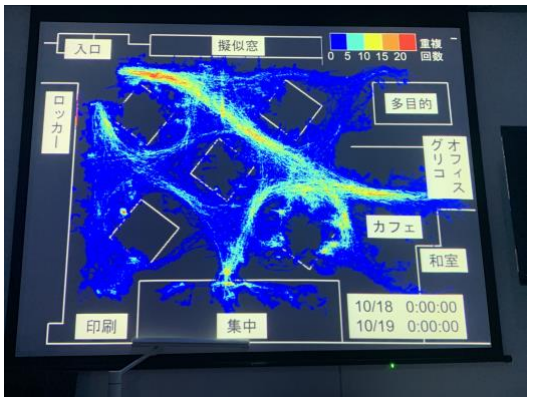
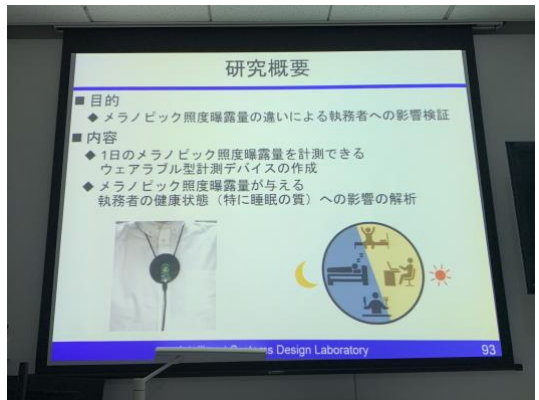
16:23～16:35:KC101 デモ

16:35～16:40:AI&IoT 研究分科会について

16:40～16:55:総合討論

16:55～17:00:クロージング

◆当日の写真





◆開催関係者への礼状

株式会社竹中工務店
丘本道彦様

写：運営委員各位

同志社大学理工学部 三木です。

丘本様には、先日1月25日（金）における知的オフィス環境推進協議会の定例研究会において基調講演「オフィスが変える働き方 ―ワークプレイスの新たなコンセプト―」を行っていただき、誠に有り難うございました。当日の講演では、新たなオフィスに必要なコンセプトとして、オープンイノベーション、WELL Building Standard、バイオフィリア、ダイバーシティ&インクルージョン、IoT/AIの活用などの観点から、最新の建築事例のご紹介とともに、株式会社竹中工務店が行った東京と大阪でのワークプレイス改革の事例を詳細にご紹介いただき、大変勉強になりました。

最も大切なことは、ご指摘いただいたように、①もっとフィールドへ、②もっとイノベーションを、③もっと一緒に、④もっと楽しくという4つの意識改革を実現することだと思います。これらのうち、①は働くときに、もう少し広い範囲の人や場所を自分の仕事の範囲と考えることで実現可能と思います、また③や④はオフィスレイアウトやマグネットスペース、あるいはオフィスとは思えない楽しい、興味深いガジェットなどを入れることで、実現可能と思います。ただ、②の課題は難しい課題です。

これらの課題を解決する試みを貴社の東京と大阪のオフィスに導入された結果は実に素晴らしいと思います。吹き抜け階段、コミュニケーションスペース、マネージャーのサークルスペース、予約が不要な小会議エリアなどはすでに多くのオフィスで導入されていますが、設計部門でのプロジェクトデスクが執務デスクの近くにあるのはとても効率的だと思います。また、共創空間として図書ラウンジ、ワークラウンジ、スタジオ、カフェなどは非常に居心地が良い空間で、快適性は高い空間であり、仕事がしたくなる空間だと思います。

貴社の東京と大阪のオフィス改革で、次世代のワークプレイスのほとんどすべての要素がそろっているように思いますので、今後は、竣工以後、それらがどう使われたのか、新たな課題は何なのかということで、1~2年後に、このワークプレイス改革の結果として得ら

れた成果や新たな検討などをお聞き出来れば幸いです。

今回のご講演、最新事例を含め、大変貴重な内容をお聞きすることができました。次世代オフィスデザインし、創る立場としてのご提案がよく理解できました。有り難うございました。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。